

地震が来る前に**家具転対策**をしよう！！

元日に石川県の能登半島で大きな地震が
発生しました。

家具類の転倒・落下・移動防止対策を
もう一度見直そう！



家具類の転倒・落下・移動がもたらす「3つの危険」

1

「けが」の危険

2

「火災」の危険

3

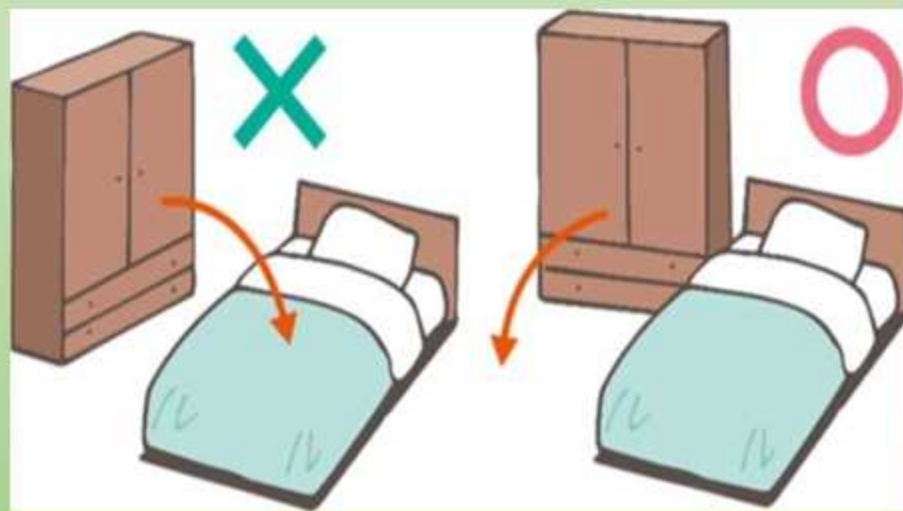
「避難障害」の危険

「けが」の 危険



家具などが倒れて下敷きになったり、**けが**をすることがあります。

対策例 レイアウト



・避難経路や下敷きにならない場所に家具を配置する！

「火災」の 危険



地震で家具類の収容物（本棚の本）が落下することで**ストーブ**の電源スイッチが押され、近くにあった燃えやすいものに火が付き**火災が発生**することがあります。

対策例 収納



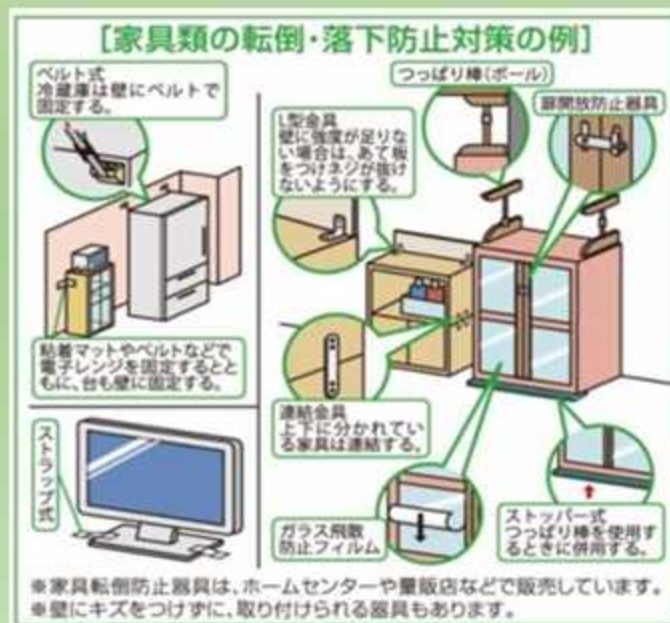
- ・ 重たいものを下段にし、収納家具などに物を収容する。

「避難障害」 の危険



地震により転倒するなどした家具が**扉や窓を塞ぎ**、逃げられなくなることがあります。

対策例 固定



・L字金具や形状に合った器具を使用し、家具を固定する。

災害を「**自分事**」として捉えられるよう、
家具転対策未実施の危険性、家具転対策の
必要性について理解し、地震時の室内被害に
よる**人的被害の軽減**を図ろう！



**地震だ！
まず身の安全**

していますか？

家具類の転倒・落下・移動防止対策

対策の方法は、東京消防庁ホームページに掲載
されている「家具類の転倒・落下・移動防止対策
ハンドブック」を参考にしてください。

東京消防

検索



東京消防庁

家具転対策HP



ハンドブック

